

生活場面日本語 学校コース

1. コースの目的

保育園・幼稚園や小学校・中学校に関する基礎的な知識と会話を学びながら、保護者が学校場面に積極的に対応していく力をつけていく

2. 学習内容

保育園・幼稚園や小中学校の子どもを持つ保護者に必要な知識、及び基本的な会話を学習する

3. 主な対象者

- ・未就学及び小中学生の子どもがいる人。又は、学校に関する背景知識をより深め、学校場面で日本語を使ってよりスムーズにやりとりできるようになりたい人
- ・中国語の識字力に問題がなく、平仮名、片仮名の読み書きができること

4. 学習期間

12ヶ月まで（期間内に修了しなかった場合は継続申請が可能）

5. 使用教材

「新・日本の生活とことば4ー学校 上・下（CD付）」

6. 学習プログラムの概略

以下は12ヶ月の場合だが、受講者のペースで進める

12ヶ月	学習範囲	提出物
1～3ヶ月目	第1回送付物：受講案内、テキスト「学校（上）」、第1回課題（第1～2課）	
	第1課「日本の学校」 第2課「就学前」	→★第1回課題（第1～2課）
4～6ヶ月目	第2回送付物：第2回課題（第3課）	
	第3課「学校の生活」	→★第2回課題（第3課）
7～9ヶ月目	第3回送付物：テキスト「学校（下）」、第3回課題（第4～5課）	
	第4課「学校と家庭」 第5課「課外活動・規則」	→★第3回課題（第4～5課）
10～12ヶ月目	第4回送付物：第4回課題（第6～7課）	
	第6課「放課後」 第7課「編入学・進学」	→★第4回課題（第6～7課）
	修了証送付	

7. このコースのスクーリングの目的

テキストにある行動場面を想定して、自宅学習では取り組みにくいロールプレイ練習を行う。行動場面の背景事情や行動の流れについて理解を深めるとともに、場面練習を通じて、実生活で同じような場面に遭遇したときに「自分で何とか対処できる」という肯定的な態度や自信を養う。また、日本の学校事情、子どもを保育園・幼稚園、小・中学校に通わせるにあたっての知識を得るとともに、必要に応じて進学のための情報を得られるようにする。

8. このコースのスクーリングの留意点

- ・会話の練習を行うときに聞きとれぬ箇所と自分が発話すべき箇所をきちんと分けて練習を行う。
- ・音声教材が活用できているかを確認する。
- ・地域の実情に即した学校事情を紹介する。(学校選択制はあるか、登校するときの服装、高校進学情報など)
- ・受講者が関わりない部分については大きく取り上げない(子どもが小学生の場合の保育園事情など)。

9. スクーリングの流れと活動例 (およそ2時間を想定し、以下の活動例から取捨選択する)

①オリエンテーション (初回のみ) スクーリングの目的や授業の進め方等

②直接指導

a. 学習相談-1

- ・テキストの使い方、練習の仕方 (特に音声教材の活用法)、解答の見方など
- ・学習進度、学習状況の把握

b. 添削された課題を既に受け取っている場合は持参してもらい結果へのアドバイスを行う

→結果の評価 (努力の成果を認める方向で) 間違った箇所の確認、注意点に関する意識化、間違えた問題の自己訂正の仕方をアドバイス (テキストの活用、辞書引き、聞き取りや読み取りのポイント等)

c. 課題未提出の場合、学習した範囲の定着度をチェック。(テキストの「表現練習」「対話練習」「聞き取り練習」「読み取り練習」「記入練習」「会話」「応用会話」などから抜粋)

d. 「会話」の発展練習 受講者が実際に遭遇した場面を再現

e. 読み取りの発展練習 保育園や小学校で実際に連絡帳をやりとりしているのであれば先生が記入した部分の読み取り/学校からの通知 (実物) の読み取り

f. 学習相談-2

- ・学習方法へのアドバイス
- ・学習のペースや学習量の相談
- ・学習項目の選択 (受講者の生活やニーズ、地域の事情とあまりにもマッチしていない項目を取捨選択する、行動達成よりも日本事情として学習する、ごく基本的な語彙や表現の学習のみとし、提出課題も選択した単語部分のみ行う等)
- ・今後の学習計画についての話し合い
- ・次回までの目標設定 (今回の復習、新しい項目の学習等)

③間接指導 (自習)

以下は、講師が他の受講者に対応している間に受講者が行う課題の例

a. 受講者が教材を使って行う課題

- ・添削済み課題、未提出課題をテキストの該当ページを復習し、自力で訂正する
→添削済みの課題は訂正したあとに解答を見て答え合わせを行う
- ・間違えた語彙や表現などをノートに整理

- ・「場面関連語」の単語から覚える単語を選び、ノートに整理する
- b. 講師が教材から作る課題
- ・前回の課題の間違った部分から作成した問題を解く

◆◆*◆資料◆*◆*◆*

1. テキスト「新・日本の生活とことば4ー学校 上」抜粋 (資料①)
2. 提出課題 添削例 (資料②)

2 しょうがっこう 小学校から こうこう 高校まで 小学校到高中

(1) 小学・初中

日本国宪法第 26 条载有如下条文：“根据法律规定，所有国民都享有接受与其能力相应的、均等教育的权利。”此外第 26 条第 2 项载有如下条文：“根据法律规定，监护人对其所监护子女负有使其接受普通教育的义务。义务教育对此实施无偿教育。”也就是说，法律规定，身为监护人的父母，担负着必须让达到义务教育学龄的孩子接受教育的义务。

● がくしゅう しどうようりょう 学习指导要领

即国家根据学校教育法，对小学、初中、中等教育机构（初中高中一贯制）、高中以及特护学校开设的各门课程之教学内容的规定。此规定适用于国立、公立和私立学校，因此，无论什么样的学校，都具备一定的教学内容。

● 义务教育的学龄・年数

在日本，义务教育的年数为从满六周岁生日的第一个 4 月 1 日开始算起的九年时间（至满 15 周岁的 3 月 31 日为止）。

小学（6 岁～12 岁）6 年

初中（12 岁～15 岁）3 年

为义务教育期间，在这九年时间内，孩子必须接受教育。4 月 1 日这一天满 6 周岁的儿童必须进入小学学习。

● 当孩子达到学龄时，各市区町村将会给学龄儿童的监护人发来“入学通知书”。“入学通知书”上记有指定学校的名称以及开学典礼的日时。走读有着“学区（走读区域）制”，意即按照儿童居住区域来划分其走读的学校，但是，也有根据自身的实际情况，导入‘自选学校制度’的地区。所谓‘自选学校制度’，是指监护人或被监护的儿童可以选择其想要进入的小学、初中就读的制度。

● 原则上只要每天都上学，就可以毕业。没有留级或跳级制度。

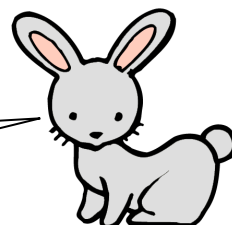
● 义务教育为无偿教育，公立学校免收学费・教材费。私立学校则需由个人负担上述费用。

① 欠席届を学校に届けてもらう

托人提交缺课报告

主要登场人物: 林美惠 小学四年级学生 女孩儿
林丽华 女 美惠的母亲
林刚 男 美惠的父亲
学校事务员, 班主任

◆学会怎么托隔壁的孩子将缺课报告带到学校。



林美惠感冒了。林丽华早晨在联络本上写好报告以后, 去隔壁小浩家, 托他帮美惠请假。



24

林麗華: おはようございます。林です。

早晨好。我姓林。

浩の母: あ、林さん。どうしたんですか。

啊, 林先生。怎么的啦。

林麗華: すみません、欠席届、お願いします。
す。 (翻开联络本交给对方)

对不起, 请把这个给办一下。

浩の母: あら、かぜですか。

哎呀! 美惠感冒了?

林麗華: はい。4年3組の石川先生に
お願いします。

请交给四年三班的石川老师。

浩の母: わかりました。浩に届かせませ
す。お大事に。

知道啦。我让我们家的小浩帮她请假。多保重啊!

林麗華: ありがとうございます。
よろしくお願いします。

谢谢!
拜托啦。

〈注释〉

☆どうしたんですか

的「～んです」和「～のです」一样。「～んですか」是要求对方说明的说法。

☆届けさせます

“させます（させる）”用于表示使役的时候。根据用法不同，还有表示“强制”、“指令”、“放任”及“容许”等不同层面的意思。此处，是让儿子小浩帮美惠交联络本，乃“指令”之意。

☆ お大事に

「お大事に」（多保重）是在跟生病或受伤的人告别的时候说的话。在医院和药房等处经常会用到。



25

ことば（词汇）

- れんらくちょう
・連絡帳（联络本）
- せいとてちょう
・生徒手帳（学生手册）
- けっせきとどけ
・欠席届（缺席报告）
- とど
・届けさせます（届ける）（送到）
- ねんくみ
・3年4組（3年4班）

表现形式的练习

在□中加入以下语句进行练习。

i)



26

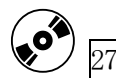
すみません、けっせきとどけ
欠席届、お願いします。 对不起，请把这个给办一下。

例) けっせきとどけ
欠席届
(缺席报告)

ちこくとどけ
①遅刻届
(迟到报告)

きびきとどけ
②忌引届
(请丧假的报告)

ii)



ねん くみ いしかわせんせい
4年3組の石川先生

ねが
に お願いします。

请交给四年三班的石川老师。

例) ねん くみ いしかわせんせい
4年3組の石川先生
(4年3班的石川老师)

① ねんびいぐみ やまだせんせい
1年B組の山田先生
(1年B班的山田老师)

② ねんええぐみ すずきせんせい
3年A組の鈴木先生
(3年A班的鈴木老师)

③ ねん くみ さとうせんせい
6年2組の佐藤先生
(6年2班的佐藤老师)

④ ねん くみ たなかせんせい
5年4組の田中先生
(5年4班的田中老师)

听力练习

请听录音，然后从下面的 あ) ~か) 中找出正确答案。



林剛：今日はどんな様子でしたか

先生：

例) い ① ② ③ ④ ⑤

あ) 和朋友吵架/打假了

い) 散步的时候把膝盖擦伤了

う) 没有食欲

え) 很有精神头/很精神

お) 刚才吐了

か) 供饭吃得一口不剩

ことば (词汇)

けんか 吵架/打架

きゅうしょく 給食 伙食/午饭

のこ 残さずたべる 吃得一口不剩

填写练习

小学生的联络本「^{れんらくちょう}連絡帳」

用下边①到⑤的事例练习填写报告。(例子) 请参考范例写联络事宜。

例) 4月30日 (火曜日)	今日	風邪 (熱38度)	欠席
① 5月16日 (木曜日)	今日	腹痛 (肚子疼)	欠席
② 9月20日 (水曜日)	明日	耳鼻科通院 (定期到医院看耳鼻喉科)	遅刻
③ 1月16日 (月曜日)	今日	左腕のけが (左臂受伤)	体育を見学
④ 2月 7日 (火曜日)	明日と あさって	祖父の葬式 (祖父的葬礼)	忌引
⑤ 11月25日 (金曜日)	12月1日	姉の結婚式 (姐姐的婚礼)	早退

		⑤	④	③	②	①	(例)		
								4	月
								30	日
								火	曜日
							よろしく お願いします。	今日 風邪(熱38度) のため欠席 いたします。	連絡する 事がら
									印 先生
								林	者印 保護

● 第 1 课课后练习 ●

(*_**)做完下述练习后, 请将答案寄到中心。中心的老师将在批改完毕之后, 寄还给您。

I [知识 1] 您知道吗?

请在下述正确的问题后面划○, 错误的问题后面打×。

- (1) 义务教育期间为从小学到高中的 12 年时间。 (X)
- (2) 公立小学教科书是免费的, 但是学费不免。 (X)
- (3) 所有的市区町村都实施自选学校制度。 (X)
- (4) 现在的高中的升学率为 56%左右。 (X)
- (5) 小学、初中既没有留级, 也没有跳级。 (O)
- (6) 通过了高中毕业水平认定考试, 便拥有报考任何一所国立、公立或私立大学的资格。 (O)
- (7) 高中的定时制是在白天去学校上学。 (X)
- (8) 高等技术专科学校的教材是免费的。 (X)

II 记住 [词汇]

填写汉语、日本汉字及假名部分的空栏，以完成下述词汇表。

	中国語	日本の漢字	仮名
例	幼儿园	幼稚園	ようちえん
1	托儿所	保育園	ほいくえん
2	小学	小学校	しょうがっこう
3	初中	中学校	ちゅうがっこう
4	高中	✓ 高中	こうこう

VI [阅读练习]

仿照例子将意思相同的句子用直线连接起来。

(1)

例) 昨日から熱があります。	• 昨天和爷爷/姥爷一起画画儿了。
① 昨日軟らかいうんちをしました。	• 星期天跟奶奶/姥姥一起去买东西了。
② おとといから下痢をしています。	• 从前天开始拉肚子。
③ 昨晚おじいちゃんと絵をかきました。	• 从昨天开始发烧。
④ 日曜日おばあちゃんと買い物にいきました。	• 昨天拉的屎有点儿稀。

练习填写联络本!

(3) 请参考教科书⑧有关联络本的内容, 阅读下述内容, 之后练习在联络本上填写。

11月29日 月曜日					
家庭から保育園			保育園から家庭		
体調	良 () 不良 ()		体調	良 () 不良 ()	
食欲	夜食べたもの		給食	おやつ	
	ラーメン			午前	
有	サラダ			午後	
	朝食食べたもの				
無	サンドイッチ				
入浴	有 無				
睡眠	晩 11 : 00 ~ 6 : 00		昼寝	: ~ :	
排便	普 硬 軟		排便	普 硬 軟	
家での様子			園での様子		
昨日、テレビを見ながら歌を歌 いました。あと、おじいちゃん とゲームをしました。うれしい ことば、11時に収まりました。 朝ご飯を食べました。					

今日は11月29日星期一。正道的身体情况很好。昨天晚上吃了拉面和沙拉。今天早上吃了三明治。正道的食欲不错。昨天洗了澡。昨晚是11点睡、今天早上是6点起的床。大便也和平时一样。昨天一边看电视一边唱歌。还和爷爷/老爷玩儿了电子游戏，正道看上去很开心。